

東北日日新聞

本報創刊於明治二十三年三月九日
社址 盛岡市本町二丁目
電話 二二二二
印刷所 盛岡市本町二丁目
電話 二二二二
支店 盛岡市本町二丁目
電話 二二二二

社説

平町が、常磐大炭田を背景として、
経済的にはそれが中心となつてゐる。
平町の消長がその一點の左右によつて、變動によつて決せられるといふも、
じやう言ではあるまい、
時代は時の流るゝまゝに轉移しつゝあり、發達進展の過程と、退歩的没落かの二つの途の、その何れかを歩み續けてゐる。
果して平町が、二つの途上の、その何れを歩みつゝあるか。
常磐炭田の命脈が無限のものであれば、経済中心をそこに据えることもそこから發程して、各機能の資源とすることも妥當であらうか。

既に永遠性のないことは平町外内郷、飯野二ヶ村に兩護岸を杉丸太で支へ應知悉してゐる直前の事實なりなる悪水豫防組合の十ヶ急策を施したが工事に調し年繼續事業である新川改修では種々噂が傳へられて
然らば、平町として経済工事は飯野、内郷分が完成するので十八日縣當局から基本を何處に置くべきであらうか、之は由々敷重見町長橋間の工事に、つなして歸つた
大性を帯びてゐる問題でたが四年度に完成した長さ約十間高さ十尺上市一尺下市三尺のコンクリート大護岸が工事不完全の結果から此のほどに至り約一尺ぐらゐが川に向つて迂り出した石城郡産馬畜産組合の郡内
平町が歴史的の傳統もな爲め組合側では非常に狼狽に於ける役馬傳染病豫防健康整理案による正式の開業を氣にして自殺を三月ころまでに横領費消し郷一六四名△同十二日

なく、工場地として延びて行く可能性に乏しく商業地としての資格なくば、何によつてその三萬町民の生活経済の中心を爲すか……
大平市建設を口にする町理事者も、町の有識者もこの一點に思想を深く潜め、且つ考慮して町としての生命の延長を計らなければならぬであらう町民總動員して町是の確立に進出して、百年の大計を決定し、時代の潮流を明察せんことを希ふこと切なるものである。

二十二日まで左記日割を以て行ふ
▲五月七日午前八時澤渡村上市惣代人方△同正午同村下市萱川原
▲八日午前八時永戸村渡戸惣代人宅
▲同日正午同村浮矢同上
▲同午後三時合戸役場前
▲九日午前八時同村上永戸上永井廣場
同午後一時同村下永井神前

鮫川發電工事

認可を取消さる

起業能力なしと認め

日立鑛山經營の日本産業株十五日附で三十日取消命令式會社が認可を得てゐる石を同會社宛通牒した
城郡上遠野村地内鮫川筋の發電水利權は竣工期間満了となるので昨年申立が延期方を申請本年四月二十五日既報平町では廿八日平町大まで認可されてあつたが今工町踏切改修問題について向は工事に着手しないので伏見町長の名をもつて藤澤縣は企業の見込みもないもの衆議院議長に請願書、江本と認定し今後の認可を許さ鐵道大臣宛に陳情書を正式す右期間経過となつた旨二に提出した

陳情書提出

大工町踏切問題

大工町踏切問題
大工町踏切問題
大工町踏切問題

休業中の磐銀

漸く單獨開業か

木田剛氏十萬圓を出資

根本より立直しをなす
磐城銀行が債務引受人白井來たが休業發表以來二ヶ年博之氏の名義で舊歳末からを經過した今日及ぶも同行平町町柴崎第一郎次男勝百圓未満の拂渡しを開始しとしては更に開業の目鼻(一)は平野前平運會社た事によつて同行の單獨開業がつかない状態にあるので社金係に雇はれ中自分の業は漸く促進し一般からは一部から種々憶測をたぐま集金して來た運賃約四百餘おとくも五月初旬ころからしうしてゐる矢先きに休業圓を昨年十二月頃から本年整理案による正式の開業を氣にして自殺を三月ころまでに横領費消し郷一六四名△同十二日

魚市場側より

夕協の交渉をなす

最初の要求を入れて

取引所側はさう出るか?
平魚市場對石城縣魚商組合東京方面に逃走中であつたの魚取引場問題は屢報の如が三十日夜おそく歸宅したく市場のあらゆる好策にもとを平署員に取押へらひるまざる組合員はますますくられた
結果して取引を續けて居るので遂に市場側ではカブをぬぎ去る二十九日
最初組合員が要求した鹽乾物一分八厘割戻しに對し今度は二厘増して二分とし更に現在の取引場を全部引受けるから營業を中止してくれ
を中してくれ
組合側に代表をあげ協の交渉をなしたので組合では幹部協議の結果三日回答する事としたが組合側では容易にダ協に應せぬものと見られるので成行きは頗る注目されて居る

石城郡の徴兵検査

日割と壯丁人員
石城郡下各町村における本年度徴兵検査日割と壯丁人員は左の如し
▲五月二十八日午前七時十分勿來町山田村錦村一八名▲同二十九日泉平渡邊村植田町一四〇名▲同三十日入遠野上遠野村川部村一四〇名▲七月一日田入村組合三九名同三日大野村四倉町大浦村一七〇名▲同四日鹿島村玉川、湯本町一六八名▲同日澤渡組合永戸組合草野一七〇名▲同六日小名濱町江名町一六四名▲同日平町一八三名▲同八日豊間、高久、夏井、飯茨城縣多賀郡生れ當時石城野一六四名▲同日赤井郡小名濱町竹町二八菓子商好間一七〇名▲同日警署午後四時ころ自宅八疊の間崎、川前、上下小川組合に於て縊死を遂げたが同人は酒亂の結果精神に異常を呈したものと見られる

水道委員會

明日の

水道委員會

相當紛糾する模様
平町上水道委員會は明日午前十時から開會水道起債の経過並に今後の對策に就て協議をするが當日は例によつて一部委員側から反對の意見が吐露されるものと観測されるので可成り紛糾するものと見られてゐる
▲警親會發會式
平署管内における元警察官と現同署幹事とを以て組織されることになつた警親會發會式は四日午後から平署講堂に於て行はれるが入會者は百二十名に達すると見られてゐる

悪水豫防の大護岸が迂り出す

工事不完全のためか

應急策に杉丸太で支へる

既に永遠性のないことは平町外内郷、飯野二ヶ村に兩護岸を杉丸太で支へ應知悉してゐる直前の事實なりなる悪水豫防組合の十ヶ急策を施したが工事に調し年繼續事業である新川改修では種々噂が傳へられて
然らば、平町として経済工事は飯野、内郷分が完成するので十八日縣當局から基本を何處に置くべきであらうか、之は由々敷重見町長橋間の工事に、つなして歸つた
大性を帯びてゐる問題でたが四年度に完成した長さ約十間高さ十尺上市一尺下市三尺のコンクリート大護岸が工事不完全の結果から此のほどに至り約一尺ぐらゐが川に向つて迂り出した石城郡産馬畜産組合の郡内
平町が歴史的の傳統もな爲め組合側では非常に狼狽に於ける役馬傳染病豫防健康整理案による正式の開業を氣にして自殺を三月ころまでに横領費消し郷一六四名△同十二日

健康診断

石城郡下役馬

来る七日より執行
石城郡産馬畜産組合の郡内
平町が歴史的の傳統もな爲め組合側では非常に狼狽に於ける役馬傳染病豫防健康整理案による正式の開業を氣にして自殺を三月ころまでに横領費消し郷一六四名△同十二日

夏井川に溺死体浮ぶ

精神に異常の老婆

精神に異常の老婆
平町立町鈴木末松の養母神崎よし(六九)は三十日午後十時ころ無断家出したので家人は八方搜索中今日午後一時ころ溺死体となつて鎌田町地内夏井川に浮上つたが原因は精神に異常を來した結果と判明

自宅で縊死

原因は精神に異常

原因は精神に異常
石城野一六四名▲同日赤井郡小名濱町竹町二八菓子商好間一七〇名▲同日警署午後四時ころ自宅八疊の間崎、川前、上下小川組合に於て縊死を遂げたが同人は酒亂の結果精神に異常を呈したものと見られる

三春の行樂麗かなお装ひに!!
御用命は何卒三井へ
京お召 錦紗小紋 羽二重帯側
本セル 錦 仙 着尺モスリン
時節品豊富取揃へて御座います

三井呉服店

海岸線平町

磐城炭礦・最優等炭

石炭 正味十貫目 一俵金六十錢
東京瓦斯コークスー等品

コークス 一俵金一圓二十錢
本炭代用・無煙無臭・家庭用炭

玉炭 一箱金貳圓也
石炭ハ目方ノ正確ヲ期スル爲メ正味十貫目ヲ一俵ノ標準ト定メマシタ
配達迅速(電話二三七番)
磐城炭礦販賣總代理店

阿部石炭商店

電話賣物有り
▲尙御不用の電話は買入れます
委細面談 平町三丁目

美術造花 葬儀用達
自轉車 卸商
附屬品

常磐線平町四丁目

山光堂

電話五五〇番

この季節こそ最も寫眞のよきとれる時です
何時でも出張撮影に應じます

大野寫眞館

平町仲田町

耳鼻咽喉科 専門
氣管食道科 専門
平町南町

大和田醫院

入院隨意 (自炊の便あり)
電話一七〇番

外科一般 (入院隨意)
内臓外科専門
花柳病科
平町六丁目(橋際)

木村科醫院

電話三〇九番

毎度有難う
お茶菓子にはドーゾ
染野のお團子を召上り下さい
平町新田町三益隣り

名代だんご 三色
染野餅菓子店
電話(呼出)三〇四

アイギョ
リンコート
セビロニソ組
サージュ通學服
トシビモチリ
ゴム引マント

正札堂

平町停車場通り
電話四三六番

初夏サロンの新装
四月拾日ヨリ
樽詰生ビール並ニタンク入ソーダ
氷の用意が出来ました
ソーダフアンテン設備完成
カップ一杯 十五錢
ジョッキ一杯 五十錢
ドーゾ散歩がてらに御来店を
平町字田町通り

美味で さもちよいサロン
評判の 男女給仕八數名募集
電話三五二番

現代醫藥界ノ驚異
飲マスニ治ルコリサ透透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
外用 コリサ

◆論より證據百聞一見に不細
醫學博士：内野先生實驗 醫師：吉松先生發見
定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料(内地十二錢、海外四十五錢)
特大瓶家用：二圓七十錢

特約店 大平屋藥舖
平町一丁目
電話六四二番

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込あれ
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部

貸切自動車の御用命は 昭和タクシーへ
只今高級車クラハムヘーデ新型セタンが入車致しました是非御試乗下さい

平驛前

昭和タクシー

電話ハ 三四三三
サシミ

▲時計の病氣は大谷へ
如何なる病氣も直る……
優良なる器械で安く
殊に學生諸君には元價で提供す

大谷時計病院

平三 電話十九番

別府温泉より生れた
神痛の靈藥
リウマチス
肩のこり
腰のイタミ
過勞性節痛

溫泉エキス 壹圓 五拾錢
(一名あんまいらす)

◎皆様是非お試し下さいませ
此外用溫泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた
も副作用がありませんの効力が確實な事とは他
藥品のひではありません

△萬病に靈効ある別府礦水
定價 中瓶一圓 徳用一升瓶三圓
平町五丁目

一手販賣店 山野邊藥局
一、藥事衛生の相談は弊局へ
一、仁丹體溫計フエバー體溫計特約店